

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2019年 6月24日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 2 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	4号機	高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備冷却系熱交換器北側水室及び南側水室マンホールにおいて、ライニング(被覆)に剥離が認められたため、当該ライニングを点検・修理。	GⅢ	6月19日
2	4号機	高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備空気圧縮機(No. 1)ピストンリング(4番)において、間隙値の使用限度値超えが認められたため、当該ピストンリングを交換。 なお、消耗品の想定内の摩耗であり、機能に影響を与える前に取替可能であることから対象外。	対象外	6月19日